

4 進路に関する本校の取り組み（抜粋）

1 わく・ワーク体験（中2年）【7月末～8月初旬（夏季休業中の3日間程度）】

職場体験・勤労体験等の活動を通して、生徒の個性の伸長を図り、望ましい職業観・就労観を身につけ、集団や社会の中で主体的に活動する態度や能力を育むことを目的に実施する。

また、職場見学や進路学習講座を実施する。

2 進路オリエンテーション（高1年）【4月】

高等部の進路学習に関するスケジュールを知り、日常生活で気をつけるべきことをチェックし、自己理解につなげる。

3 ゲストティーチャー授業（高1～3年）【9月、12月】

職場実習や卒業後の就労が円滑に進むよう企業の人事担当者やハローワーク職員を講師として招き、働くために必要なマナーや制度について学ぶ。



4 職場実習（高2, 3年）【前期6月、後期10月】

職場実習は、学校や家庭で身につけてきた力を実際に企業や福祉事業所で活用できるようにするための体験的な学習である。実習を通して、職場におけるルールやマナー、やりがいや楽しさ等を学び、働く意欲を培う。高等部在学中に計4回の職場実習を体験し、適切な進路選択につなげる。

※前後期の職場実習に加え、一般就労希望者は必要に応じ冬季実習（1、2年）や定着実習（3年）を行う。



5 いしかわ版技能検定認定大会（高1～3年希望者）【8月】

主に一般就労を目指す生徒に対して、就労への意欲や能力、技能向上・定着を目指し、更なる職業能力の育成を図ることを目的に実施する。

- ・接客や清掃、物流の3部門が実施されている。
- ・作業態度、作業手順の正確性が求められる。
- ・毎年8月、いしかわ特別支援学校森本校舎（金沢市南森本町）で開催される。



6 校外販売活動（高1～3年希望者）【通年】

作業学習で製作した製品を、地域のイベント等で販売する。

販売を通して、世の中のものの流れを理解し、マナーを学び、次の製作意欲につなげる。

また、学校の取り組みを地域に発信する機会としている。

<校外販売活動>

羽咋工業高校、鹿西高校、つばさ、ちゃれんじショップ、産業教育フェアなど

